

# 山行報告書

神戸勤労者山岳会

1. 参加者 CL 湊 SL 桐原 スタッフ松下 坂口 犬飼 本上 松本  
受講生 田中 前川 義間 藤戸

2. 山城／ルート 六甲山 地獄谷 (冬山教室 第2回実技講習会 アイゼントレ)

3. 交通手段 公共交通機関

## 4. 行動記録

<入山日 2015年 11月 29日 (日) 日帰り>

阪急芦屋川駅 08:40 地獄谷入り口 09:00ー地獄谷出発 09:25ーA 懸垂岩 10:00

A 懸垂岩発 10:30ーピラーロック着 11:00ートレー昼食 12:40

ピラーロック発 13:10ー保久良神社着 14:05ートレー保久良発 15:10

阪急岡本駅 15:30

## 5. 山行中の問題点・事故に繋がる要因

a) 予定のルート・日程で行動出来たか？

当初荒地山にてテント設営などのトレーニングの予定で会ったが、アイゼンの歩行・ロープ使用の登下降訓練に時間がかかったため、移動時間の短い保久良神社経由の下山とした。

b) 事故に繋がりそうな要因 (ヒヤリハット) が発生したか？

なし。

c) パーティーで、山行中の事故に繋がる要因につき、山行後検討したか？

なし

## 6. その他、ルートに関する情報・気がついた事など記す

- ・アイゼンを A 懸垂岩にて装着、ピラーロックまで移動をしたが、アイゼン未経験の受講者には無理があったように感じる。幸い事故等は無かったが、アイゼン未経験者がいる場合、アイゼンの装着はピラーロックで装着するほうがよいと感じた
- ・保久良神社ではぜんざいを食べ、冬山教室のスタッフ・受講生の親睦をはかることが出来た。

報告者氏名 湊 浩樹 2015年 11月 29日



**報告書の提出について（改定） 2012.07.04**

1. リーダーは山行の終了後にメンバーと山行を振り返り、速やかに（1週間以内を目処）本報告書を提出して下さい。  
（できればHP掲載用に、山行の様子分かる写真も数枚添付して下さい。）
2. 報告内容・掲載する写真については山行メンバーと協議の上で提出して下さい。
3. 本報告書はホームページの担当者と、**遭難対策委員会**へ提出して下さい。